

第2分科会 ワークショップ

植田正治写真美術館 フォトスクール

バスに乗って植田正治写真美術館に行きました。到着してまず最初に、展示されている作品を職員の方に紹介していただきながら、参加者の皆さんと一緒に館内を回りました。実際に植田正治氏の作品を目の当たりにし、国内はもとより、海外でも「UEDA・CHO」と評価されている世界的写真家のすばらしさを知ることができました。



次に、一人が1台ずつ一眼レフのカメラを用意していただき、カメラの使い方や、撮影の仕方などを地元写真愛好家の方にわかりやすく丁寧に教えていただきました。



その後、秀峰大山の麓に位置し、大山の雄大な姿と、緊張感あふれる空間を兼ね備えた植田正治写真美術館の内外の思い思いの場所を、実際にカメラを使って撮影し、写真を撮る楽しさを体験していただきました。



そして一通り写し終わったら、部屋に帰り、参加者の皆さんの写真を、一人ずつ順番にスクリーンに映し、講師の先生に講評していただき、一人ひとりのベストショットを決めていただきました。



皆さんの個性あふれる作品がたくさんスクリーンに映し出されていました。



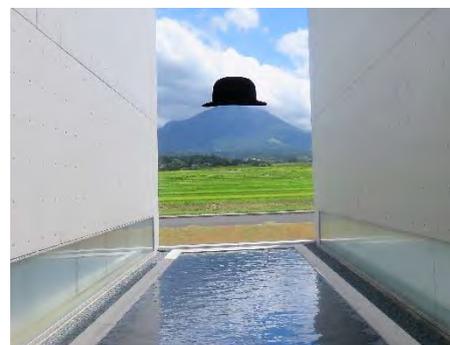
全員の作品の講評が終わった残りの時間は、館内の写真を見たり、展示物を見たりして、思い思い自由に見学していただきました。

以下に第2分科会についてのアンケートの主な感想を記載いたします。

- 恵まれた環境で楽しく撮影し、写真についての講評もしてもらって、大変勉強になりました。
- 普段カメラに対して苦手意識を持っていたのですが、今回の研修で写真を撮影することの楽しさが少しわかった気がして、これからは今までより率先してカメラ撮影をしようという気持ちになりました。
- 普段できない貴重な体験ができ、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。また参加者の皆さんの写真を見ることができ、とても良い刺激になりました。これからは自分なりに色々工夫して、写真することを楽しみたいと思いました。
- 第2分科会での写真を撮影させていただく経験は、とても貴重な時間となりました。時に日常と離れることで、心が豊かになり、いつもの日常をより楽しめるようになるのだなと感じました。

♡参加者の皆さんが、一眼レフカメラで写された写真の中で、講師の先生に合格(ベストショット)をいただいた写真は、それぞれの園にメールで送らせていただきますので楽しみに待っていてください。

今回の研修に限らず、ご自宅のカメラや、携帯・スマートフォンでも、どんどん撮影して見てください。植田正治氏のように、ポーズをつけたり、道具を使ったり、遠近感を利用して遊ぶのも面白いと思います。



今回のフォトスクールが、皆さんの「写真する」ことのきっかけになれば、スタッフ一同幸いです。